

2016年6月10日



近江鉄道創立120周年記念企画 「赤電」カラー復刻について

近江鉄道株式会社（本社：滋賀県彦根市 代表取締役社長：喜多村樹美男）では、近江鉄道創立120周年記念企画として、820形電車1編成を、この電車が製造された当時（昭和42年 西武所沢工場）の「赤電」塗装に復刻いたします。

「赤電」とは西武レッドと西武ベージュのツートンに塗り分けられた電車の通称で、1960年代から1990年代まで西武鉄道で活躍していた電車です。当社においても1960年代から1980年代まで「赤電」が活躍し、当時は近江鉄道の電車といえば赤色がイメージカラーでした。

その車両が運行を開始する6月16日（木）には、当社彦根駅にて復刻した「赤電」の出発式を行い、さらに彦根駅10:56発米原駅行に当時の趣を再現した行先表示板を掲出し運行いたします。

ご利用のお客さまに当時を懐かしんでいただくと共に、長年ご利用くださるお客さまへの感謝の気持ちをこめて、昔懐かしい赤電を創立120周年記念の節目に復活させます。

当時の思い出を振り返りながら、また新しい時代を駆ける「赤電」をお楽しみください。

記

- | | |
|---------|-------------------------------------------|
| 1. 名称 | 「赤電出発式」 |
| 2. 開催日 | 2016年6月16日（木） |
| 3. 時間 | 10:30 |
| 4. 場所 | 近江鉄道彦根駅 |
| 5. 運転列車 | 10:56分発 米原行き |
| 6. 内容 | ① 挨拶
② テープカット・くす玉割
③ 花束贈呈
④ 赤電出発 |



以上